

# 横須賀三浦ブロックごみ処理広域化基本計画基礎調査結果の概要

(平成 13 (2001) 年 3 月 調査結果の概要パンフレットより)

## 平成 12 (2000) 年度の調査内容

平成 12 (2000) 年度調査では、新たに得られたデータをもとに平成 22 (2010) 年度におけるごみ排出量、焼却処理量等を推計しています。また、必要とされる中間処理施設や最終処分場の建設費及び運営費等の推計を行っています。

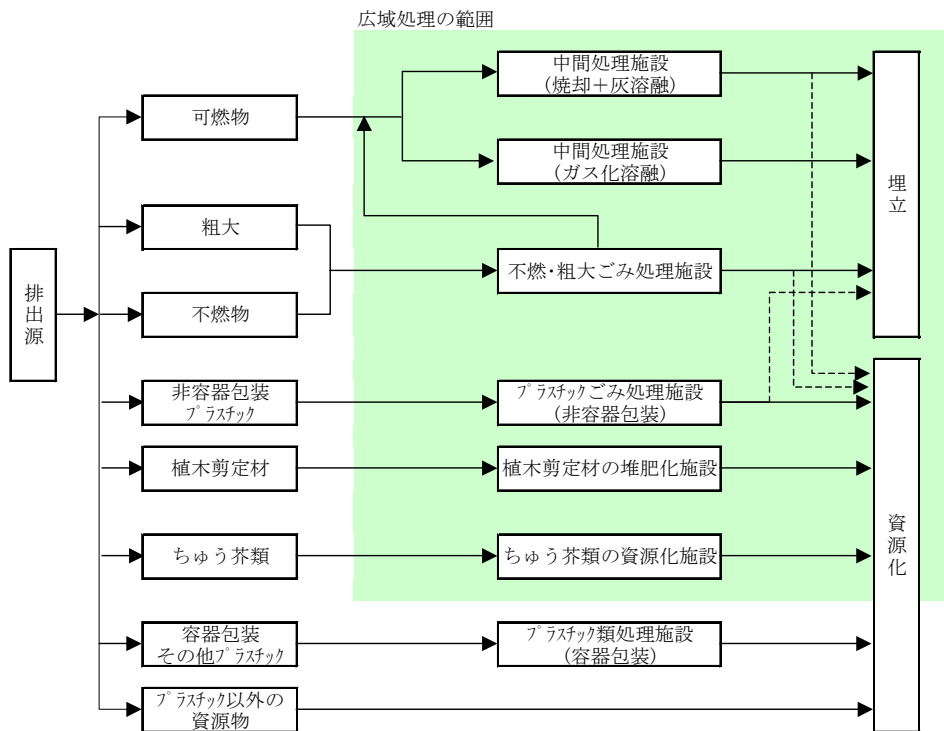
(前提条件)

広域処理での稼働目標：平成 22 年度

広域処理の範囲：中間処理以降

分別区分：プラスチック類・紙類は資源化

施設用地：既存ごみ処理施設用地を活用



## 資源化の想定ケース

廃棄物・リサイクル関連法による効果を加味するとともに、横須賀三浦ブロック内で考えられる資源化への新たな取り組みを想定し4つのケースで検討しました。

		ベースとなる資源化への取り組み		広域処理に合わせて導入が考えられる新たな取り組み	
		4市1町の計画値	4市1町の最大資源化率	植木剪定材の堆肥化	ちゅう芥類の資源化
各市町の現行計画に基づくケース	各市町の現行計画に従って資源化を進めた場合（ケース1）	○	—	—	—
新たに始まる廃棄物・リサイクル関連法の効果を見込んだケース	ケース1に対して廃棄物・リサイクル関連法による効果を見込んだ場合（ケース2）	○	—	—	—
	ケース2に対して植木剪定材・ちゅう芥類の資源化の取り組みを加えた場合（ケース3）	○	—	○	○
	ケース3に対して品目別に最大の資源化率を4市1町に適用した場合（ケース4）	—	○	○	○

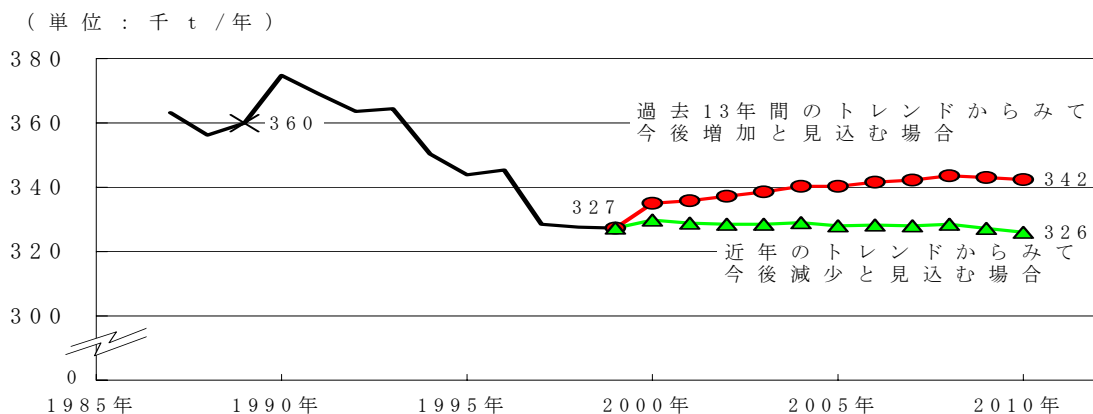
注) ケース3及びケース4については、今後実現化に向けた検討が必要。

## ごみ排出量の予測

これまで、平成12(2000)年度以降のごみ排出量は、増加基調となることを想定していましたが、平成12(2000)年の食品リサイクル法等の成立やごみ減量化に向けた各市町の今後の取り組みによる効果を考慮し、本調査では平成12(2000)年度以降減少するものと想定しています。

平成11(1999)年度までの実績をもとに今後のごみ排出量を予測すると、横須賀三浦ブロックでは平成22(2010)年度に32.6万t/年となりました。

図 ごみ総排出量の予測



## 必要な施設と規模

調査では、今後の資源化の見通しに関して想定した4つのケース別に資源化量、焼却施設の処理能力、不燃・粗大ごみ処理施設の処理能力、プラスチックごみ処理施設の処理能力、植木剪定材・ちゅう芥類資源化施設の処理能力、最終処分場への埋立量を検討した結果、下表に示すとおりとなりました。焼却施設では、実現可能性調査結果に比べ処理能力が減少しています。

		資源化量	焼却施設の処理能力	不燃・粗大ごみ処理施設の処理能力	プラスチックごみ処理施設の処理能力	直木剪定材・ちゅう芥類資源化施設の処理能力		埋立量
						植木剪定材	ちゅう芥類	
ケース1	各市町の現行計画に従って資源化を進めた場合	8.0 万t/年	707 t/日	77 t/日	160 t/日	—	—	8.4 万t/年
ケース2	ケース1に対して廃棄物・リサイクル関連法による効果を見込んだ場合	8.6 万t/年	689 t/日	74 t/日	160 t/日	—	—	8.3 万t/年
ケース3	ケース2に対して植木剪定材・ちゅう芥類の資源化の取組みを加えた場合	17.0 万t/年	377 t/日	74 t/日	160 t/日	90 t/日	検討中	7.0 万t/年
ケース4	ケース3に対して品目別に最大の資源化率を4市1町に適用した場合	21.3 万t/年	234 t/日	59 t/日	154 t/日	90 t/日	検討中	5.9 万t/年
参考	実現可能性調査結果	11.8～ 12.0 万t/年	737～757 t/日	165～168 t/日 (注)		—	—	6.9～7.0 万t/年

注) プラスチックごみ処理施設の処理能力は、不燃・粗大ごみ処理能力を含む。

## 必 要 な 費 用

広域処理の場合、単独処理の場合について4ケース別に建設費、運営費を検討した結果、下表に示す結果となりました、建設費、運営費いずれに関しても、4市1町が単独でごみ処理を行うよりも、広域でごみ処理を行う方が費用面で低廉となる結果となりました。

(単位：億円)

		ケース1		ケース2		ケース3		ケース4		
		広域処理 の場合	単独処理 の場合	広域処理 の場合	単独処理 の場合	広域処理 の場合	単独処理 の場合	広域処理 の場合	単独処理 の場合	
建設費	焼却処理施設	433.8	498.0	423.4	486.0	243.4	281.0	160.7	182.6	
	不燃・粗大ごみ 処理施設	45.2	58.7	43.7	56.3	43.7	56.3	35.8	46.4	
	プラスチックごみ処 理施設 (選別・破碎の場合)	82.0	102.5	82.0	102.5	82.0	102.5	79.4	99.9	
	資源 化施 設	植木剪定材	—	—	—	—	24.2	39.1	24.2	39.1
	ちゅう芥類	—	—	—	—	検討中		検討中		
	最終処分場 (車両購入費含む)	72.6	109.0	71.8	107.9	64.2	97.6	57.3	87.8	
合計		633.6	768.2	620.9	752.7	検討中		検討中		

運営費	焼却処理施設	9.9	12.9	9.7	12.6	6.3	8.2	4.9	6.1	
	不燃・粗大ごみ 処理施設	0.6	1.2	0.6	1.2	0.6	1.2	0.5	1.0	
	プラスチックごみ処 理施設 (選別・破碎の場 合)	1.2	1.8	1.2	1.8	1.2	1.8	1.1	1.8	
	資源 化施 設	植木剪定材	—	—	—	—	3.7	3.1	3.7	3.1
	ちゅう芥類	—	—	—	—	検討中		検討中		
	最終処分場 (運搬費等を含む)	3.2	4.7	3.2	4.7	3.0	4.3	2.8	3.7	
合計		14.9	20.6	14.7	20.3	検討中		検討中		

注) 端数調整により合計と一致しない場合がある。